⑸　契約締結後の技術提案　契約締結後、請負人は、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額の低減を可能とする施工方法等に係る設計図書の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正であると認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。詳細は特記仕様書等による。
⑹　入札時に単価表の提出のない者の行った入札は無効とする。提出された単価表を審査した結果、真摯な見積りを行っていないと認められたときは、その者の行った入札を無効とする場合がある。
⑺　入札者の故意又は重大な過失により入札が無効となった場合は、当該入札者に対し、指名停止の措置を講じることがある。
⑻　配置予定技術者の確認　落札者決定後、コリンズ等により配置予定の主任技術者又は監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合は、契約を結ばないことがある。なお、病気、死亡、退職等の極めて特別な場合でやむを得ないものとして承認された場合の外は、確認資料の記載内容の変更は認められない。
⑼　手続における交渉の有無　無
⑽　契約書作成の要否　要
⑾　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を、当該工事の請負契約の相手方と随意契約により締結する予定の有無　無
⑿　関連情報を入手するための照会窓口は、上記４⑴に同じ。
⒀　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札時において当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⒁　紙入札方式による参加を希望する場合の手続　紙入札方式による参加を希望する者は、上記４⑶①の期限までに、申請書等とともに紙入札方式参加（変更）届出書（電子入札留意事項様式１）を、上記４⑴に示す場所に持参又は郵送等により提出しなければならない。
⒂　本件は、電子契約の対象とする。（詳細は入札説明書を参照。）
⒃　詳細は入札説明書による。

6　Summary
⑴　Official in charge of the contract of the procuring entity : Keizo Kobashi Director General of Chugoku Branch, West Nippon Expressway Company Limited
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Pavement repair work of the Sanyo Expressway Hiroshima Expressway Office in Fascal 2018.
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 4 : 00 P.M. 9 August 2018 (if brought with you, 4 : 00 P.M. 9 August 2018. if by mail, 4 : 00 P.M. 9 August 2018)
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 11 : 00 A.M. 15 October 2018 (if brought with you, 11 : 00 A.M. 15 October 2018. If by mail 11 : 00 A.M. 15 October 2018)
⑹　The language used for application and inquiry shall be Japanese.
⑺　Contact point for tender documentation : Hidemitsu Matsukawa Assistant Manager, Accounting Division, General Affairs and Planning Department, Chugoku Branch, West Nippon Expressway Company Limited　2―26―1, Midorii, Asaminami-ku, Hiroshima City, Hiroshima Prefecture 731―0103 Japan

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成30年7月18日
阪神高速道路株式会社契約責任者
建設・更新事業本部長　今木　博久
◎調達機関番号　421　◎所在地番号　27
○平成30年阪神高速公告第22号
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　駒栄工区開削トンネル工事（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　神戸市長田区南駒栄町～西尻池町
⑷　工事内容　本工事は、一般国道２号大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄）において、神戸山手線との接続部における、道路規格第２種第２級、内空断面寸法高さ約5.8～7.0m、幅約24～32m、延長約380mの本線及び掘割構造を含む出路を築造する開削トンネル工事である。
⑸　工期　契約締結日の翌日から約56ヶ月
⑹　工事概算数量
開削トンネル工
開削土工　１式《本線部》
１式《出路部》
函体工　約380m《本線部》
約60m《出路部》
擁壁工
Ｕ型擁壁工　約60m《出路部》
仮設工
地中連続壁工（柱列式）
約550平面m《本線部》
約120平面m《出路部》
鋼矢板工　約130平面m《出路部》
遮水壁工　１式
土留支保工　１式
路面覆工　１式
工事用桟橋（作業構台含む）　１式
構造物撤去工　１式
共通仮設費　１式
詳細設計費　１式
⑺　本工事は、あらかじめ指定する技術提案を求め、品質確保のための体制を確認し、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（簡易型・通常タイプ）の試行工事である。
⑻　本工事は、全ての入札参加者から入札価格に対応する工事費内訳書の提出を求める工事である。
⑼　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。
⑽　本工事は、入札を原則として電子入札システムで行う対象工事であり、阪神高速道路株式会社ホームページに掲載の電子入札運用基準を適用する。なお、例外的に電子入札によりがたい者は、競争参加資格確認申請書及び添付書類（以下「申請書等」という。）の提出時までに、同基準に基づき阪神高速道路株式会社（以下、旧阪神高速道路公団を含め、「阪神高速」という。）の承諾を得て紙入札方式によることができる。ただし、紙入札方式は一般書留、簡易書留又は民間事業者による信書の送達に関する法律第２条第６項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第９項に規定する特定信書便事業者による同条第２項に規定する信書便（以下「郵送等」という。）による入札のみとし、直接（持参）入札は認めない。
⑾　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ（詳細設計後）の対象工事である。
⑿　本工事は、競争参加資格確認申請時に、競争参加希望者から詳細設計費に限り見積書の提出を求め、内容の妥当性が確認できた内訳項目を契約制限価格に反映させる見積書審査方式の試行工事である。
⒀　本工事は、週休２日化を促進する試行工事（受注者希望方式）である。（週休日は、現場閉所とする）なお、受注者は、週休２日について施工計画書に記載し監督員に提出するものとする。また、週休２日の取得実績に応じて、工事成績評定で加点評価する。
2　競争参加資格
⑴　阪神高速道路株式会社契約規則（平成23年阪神高速規則第10号）第６条の規定に該当しない者であること。
⑵　開札時に阪神高速における「土木」に係る平成29・30年度の一般競争参加資格の認定を受けていること。なお、会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、阪神高速が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。